

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2018年 2月



ハナモモちゃん

【発行】河北新報普及センター
 【協力】尚絅学院大 河北仙阪
 【エリア】名取市内
 【部数】11,600部
 【電話】022(266)2991

なとり

歴史散策⑨

◎ 清水峯神社

◎ 今回は愛島小豆島にある清水峯（しみずみね）神社を訪ねました。

清水峯神社は、名取が丘団地の南端の丘の上にある県道126号線（めでしまなとりせん）から長い参道を登ったところにあります。名取が丘6丁目から入ることができます。

神社の起こりは弥生時代、景行天皇25年（95年）武内宿祢（タケノウチノスクネ）による。平安時代貞観12年（870年）社殿を改築し播州廣峯（ひろみね）神社から分霊し合祀、安永



現在の清水峯神社（神楽舞台と拝殿）



屋根改造前（昭和19年撮影）

年間（1772～1781）拜殿建立、安永5年（1776）本殿建立、明治3年に牛頭（ごず）天王社から清水峯神社に社号をあらためたとあります。

今回、お話を聞いたのは清水峯神社総代の大友敏成さん（76）（以下敏成さん）と清水町内会長の大友茂さん（66）（以下茂さん）、敏成さんによると昨年8月に先代宮司が書き写した「清水峯神社由緒」が見つかったそうです。その約1ヶ月後の9月16日兵庫県姫路から廣峯神社の氏子の方々12人が清水峯神社を訪ね

てきたそうです。話を聞くと「清水峯神社は廣峯神社の分霊をお祭りしている」と聞き震災巡礼で石巻に行く途中、縁のある清水峯神社にお参りに来た「そうです」。

「その時は、どういう事か全くわからなかった」と敏成さん。

その後、歴史に詳しい方に「由緒」を読み解いてもいい理解できたそうです。

◎ 小豆島という地名

武内宿祢は民情視察のため海路東国に赴いたが風浪烈しく困難を極め、やっとの思いで一つの島へたどり着いた。その島が小豆島だったと言ったことだ。

小豆島という地名の由来は、武内宿祢が「吾（あ）着（つき）島（しま）」と



境内に続く階段



愛島名取線から見た鳥居

言った。漁師が網を干すのによい島という意味の「網着島」、さらには網を干すのにちょうどよいほど樹木が少なく、「暑き島」と言われたなどがあるそうです。また日本武尊（ヤマトタケルノミコト）が東夷征伐の際に当神社の霊験あらたかなるを感じ「厚き島」と称されたとも伝えられます。

日本武尊が東征の際、武内宿祢が「東奥にお入りになりましたら『吾着島』が着船のためには最良の港です」と申し上げたので、日本武尊が当地に船をつけたとも伝わるそうです。「船繋の松」という松が

あり、武内宿祢が日本武尊の船をつないだ松だと伝えられたそうです（由緒に書かれた当時の松は8代目）。

◎ 清水峯の名

日本武尊は上陸してすぐ当神社に上られ、神前で「天皇の命令による東国平定が叶いますようお守りください。そのためにも、願わくばこの地に於いて冷たい水をお授けください」とお祈りしたうえで、当山の隅の地を掘られたところ、まさしく清水が湧き出したのでこの地に「清水峯」の号を与えられたと言います。

この池は、神社の後ろにあり水が絶えることはなかったそうです。茂さんは「とてもきれいな池でフナを釣って遊んでよく叱られた」と子どものころの思い出を話してくれました。

◎ 廣峯神社との関係

社殿を造営する際、武内宿祢に縁のある播州牛頭天宮よりご神体をお迎えするため遙々播州廣峯山に参向しそれより海上を船にて奉迎し牛野の里（牛野）に着船しました。今、天王という地名はその時に御船をお入れしたところだそうです。しかしそのとき、社殿がまだ竣工していなかったため、同所に仮宮を設けお祭りしました。その後3ヶ月後に御社殿に祭られまし



現在の拝殿と本殿



安永年中建立の拝殿

茂さんによると「昔祖母が若いころは牛野の人達も、清水峯にお参りに来ていたという話を聞いたことがある」と話してくれました。

由緒によると、清水峯神社が古くから祭られていたこと、小豆島という地名のいわれ、神社名のいわれなどが分かりました。

また昔は名取の平地が海だったと想像することが出来ました。そういえば周辺には貝塚もあり、島や崎がつく地名も多いことも関連しているのでしょうか。

名取産食べ隊

ハナモモ記者が行く

スズタケ

自慢のせり鍋 納得の味

今回は、ご当地の鍋の中から人気ナンバー1を決める仙台鍋まつりでグランプリに2回も輝いたことがあるせり鍋を提供している料理屋「スズタケ」をご紹介します。

スズタケは名取市大手町に店を構え、季節ごとに旬の食材を使った料理を味わえる有名店ですが、その中でも特に高い人気を誇る料理がせり鍋です。

スズタケのせり鍋はお正月のお雑煮のような優しい味付けのスープに、これでもかと言うくらい名取市特産のせりが豪快に盛り付けられており、食べれば充実感を感じられること間違いなし。今回の取材で私も食べさせていただきましたが、オーナーの武田幸男さんのこだわりとして「自分で美味しいと感じるものしかお客様には提供しない」と話していた通りで、それも納得の味でした。

現在では、せり鍋は大手町の店だけでなく、武田さんの「名取市の名物であるせりを多くの人に味わって欲しい」との思いから、ゆりあげ港朝市でも食べきりサイズのせり鍋を1杯300円で提供しています。味も然ることながらリーズナブルな値段が噂を呼び、早朝の開店時から客足が堪えない店となっています。

是非、現地の足を運んでいただき、朝市では美味しいせり鍋を。またお店では、季節ごとの食材を使用した絶品料理をご賞味ください！



スズタケ

住所：宮城県名取市大手町 1-1-2
営業：不定休 18:00~24:00

ゆりあげ港朝市

住所：宮城県名取市関上 5-23-20
営業：日曜日、祝日 6:00~13:00



授業の風景

河北新報普及センターから

お知らせ

1月31日から2月5日、仙台市にある三幸学園・仙台リゾート&スポーツ専門学校で、まもなく就職活動を開始する1・2年生6クラス約200人に「なぜ新聞を読むのか」新聞を読み、生かすために「の授業を行いました。新聞を簡単に読むための方法を知り、面接や筆記テストに対応する。記事の書き方を知り小論文への対策に活用するという内容です。

また、各地の公民館、老

人クラブなどの団体へ「こ
とばの貯金箱」や「まわし
よみしんぶん」の講師派遣
にも対応します。ぜひお問
い合わせください。(砂)

連絡先

那智が丘(販)

022(386)5483

大手町(販)

022(384)0762

南名取(販)

022(384)3680

名取(販)

022(382)4859

2月号

プレゼント企画!

皆さんからのご意見、ご感想をお待ちしております。プレゼント企画として「かほピョンチョロQパス」を3名へプレゼント!住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を読んだ感想、要望などを記入してメールかファクス、または郵送で左記まで。3月4日締切。

【住所】〒980-

022仙台市青葉

区五橋1の1の10

【FAX】227-

8333

「KFCハナモモ通信プレゼント」係。

メール: hanamomo-kfc@kahoku-fc.co.jp